

平成25年1月25日

会員各位

財団法人日本博物館協会  
会長 銭谷 眞美  
「国際博物館の日」実行委員会  
委員長 折原 守

**第12回「国際博物館の日」記念事業実施についてのお願い**  
— 2013年テーマ “博物館（記憶と創造）は未来をつくる” —

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

国際博物館会議（イコム）が提唱する「国際博物館の日」（5月18日）については、毎年、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「国際博物館の日」の記念事業は世界各国で取り組まれておりますが、我が国においては日本博物館協会として2002年に初めてこれに参加して以来、多くの会員にご協力いただき、おかげさまで国内における社会的認知度も年々高まってまいりました。

第12回目となる本年のテーマは、“Museums (Memory + Creativity) = Social Change”（世界共通のテーマ）です。博物館には歴史的な資料を保存し展示する「memory（記憶）」の機能がありますが、これによって人々の creativity（創造）を刺激する機能もあります。これらの機能をとおして、社会と積極的にかかわり、人を育て、新しい未来をつくることに貢献したい、という思いが今回のテーマに込められています。

「国際博物館の日」実行委員会では、本年の記念事業の実施に関する方針等を別紙1の通り、とりまとめました。別紙1の「2」に記載しておりますように、貴館として記念事業等の実施にご協力いただける場合には、別紙2にその概要をご記入の上、3月22日（金）までに日本博物館協会事務局までお送りくださるようお願いいたします。

本年も皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具